

## ＜第3次瑞浪市情報化推進計画の総合目標＞

市民と行政が双方向で情報共有できる場をつくる

## ＜第3次瑞浪市情報化推進計画の重点分野＞

重点分野① 情報関連の地域間格差の解消と高齢者の生活支援

重点分野② 安全・安心をサポート

重点分野③ 地域交流の活性化

重点分野④ 地域産業の振興、発展

重点分野⑤ 行政事務の効率化と質の向上

重点分野⑥ 情報の双方向化の実現

## <第3次瑞浪市情報化推進計画の評価>

第3次情報化推進計画 施策	施策数計	実施数	未実施数	実施率%
<b>重点分野① 情報関連の地域間格差の解消と高齢者の生活支援</b>	<b>6</b>	<b>5</b>	<b>1</b>	<b>83%</b>
(1)情報インフラの地域間格差の解消	1	1	0	100%
(2)高齢者の見守り支援	3	2	1	67%
(3)情報インフラ未整備地域や高齢者に対する情報提供手段の検討	2	2	0	100%
<b>重点分野② 安全・安心をサポート</b>	<b>12</b>	<b>10</b>	<b>2</b>	<b>83%</b>
(1)絆メールの機能拡大と普及促進	2	2	0	100%
(2)市民からの防災・防犯情報提供機能の構築	2	0	2	0%
(3)児童・生徒の携帯電話などの安全な利用の促進	2	2	0	100%
(4)災害時における連絡手段の確保	2	2	0	100%
(5)災害時における情報システムの継続利用対策	4	4	0	100%
<b>重点分野③ 地域交流の活性化</b>	<b>20</b>	<b>8</b>	<b>12</b>	<b>40%</b>
(1)市主催イベントに関する情報提供の充実	4	4	0	100%
(2)まちづくり推進組織への支援	4	2	2	50%
(3)市民パソコン講座の充実	7	0	7	0%
(4)中京学院大学との連携	5	2	3	40%
<b>重点分野④ 地域産業の振興、発展</b>	<b>5</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>80%</b>
(1)地場産業からの情報発信を強化	1	1	0	100%
(2)観光情報の発信・情報共有	4	3	1	75%
<b>重点分野⑤ 行政事務の効率化と質の向上</b>	<b>17</b>	<b>17</b>	<b>0</b>	<b>100%</b>
(1)職員の人材育成	3	3	0	100%
(2)統合型地理情報システム活用の検討	2	2	0	100%
(3)電算業務の改善	4	4	0	100%
(4)情報システムの「所有する」から「利用する」への転換	1	1	0	100%
(5)地域公共ネットワークの改善	2	2	0	100%
(6)公金納付の利便性向上	2	2	0	100%
(7)個人情報保護対策、情報セキュリティ対策の強化	3	3	0	100%

第3次情報化推進計画 施策	施策数計	実施数	未実施数	実施率%
<b>重点分野⑥ 情報の双方向化の実現</b>	<b>17</b>	<b>16</b>	<b>1</b>	<b>94%</b>
(1)適切な情報提供	6	5	1	83%
(2)わかりやすいホームページの実現	4	4	0	100%
(3)テレビの活用による効果的な市政情報の発信	2	2	0	100%
(4)携帯情報端末（スマートフォン、タブレット端末）の利活用にむけた取組み	2	2	0	100%
(5)SNS活用の推進	3	3	0	100%
<b>総計</b>	<b>77</b>	<b>60</b>	<b>17</b>	<b>78%</b>

## <第3次瑞浪市情報化推進計画の実施評価考察>

第3次瑞浪市情報化推進計画において、設定した6つの重点分野に基づき77の施策を実施しました。77施策中、実施済み施策は60施策、実施率は78%になり、高い施策実施率となりました。各重点分野での実施率は以下の表の通りとなっています。

重点分野①	重点分野②	重点分野③	重点分野④	重点分野⑤	重点分野⑥	全体
83%	83%	40%	80%	100%	94%	78%

※第2次情報化推進計画は実施率71%

このうち、特に実施率が低かった施策は、  
重点分野②（2）市民からの防災・防犯情報提供機能の構築  
重点分野③（3）市民パソコン講座の充実  
重点分野③（4）中京学院大学との連携  
となっています。

実施率が低かった理由として、重点分野②（2）及び重点分野③（4）については、システム構築に掛かる費用が大きく費用に見合った効果が期待できなかったため、重点分野③（3）については、パソコンが各家庭に普及し講座を実施する必要が薄れたため、施策の実施を見送ったことが原因です。

第3次瑞浪市情報化推進計画は、重点分野⑤の「行政業務の効率化」が、実施率100%を達成していること、また、施策実施率も78%と高いことから、成果があったと評価できます。